

小学校だより

No.11 2015年12月19日(土) 湘南学園小学校



振り返り、そして新たな年に向かって



校長 榎本 勝己

この1年間を振り返り、新たな年に向かって希望を語りその実現のために大きな構想を描くことは、子どもたちと保護者の皆様との共同作業を通じて行うこととなり、大きな意味を持つことになるでしょう。

本日の終業式をもって冬期休業に入ります。前年度3学期、そして進級した1つ上の学年での今年度1・2学期、合わせてこの1年間は、それぞれのご家庭にとって大きな変化、起伏に富んだ子どもたちの確かな成長の1年だったのではないのでしょうか。

学内のみならず日本と世界も激しい動きのなかにあり、その中に生きる子どもたちは巨細それぞれの視点から諸事象を観察し考えています。

終業式後、担任の先生より一人ひとりの子どもたちへ手渡される「のびる芽」は、ご家庭での振り返

りの1つの参考になります。「行間を読む」ではありませんが、「のびる芽」の短い文言から可視化された学力と共に見えない学力があり、その可能性をぜひ汲み取っていただきたいのです。

1週間後のクリスマスを前に、恒例の湘南学園小学校のクリスマスの飾りつけが子どもたちの手で作製されています。サンタさんとプレゼントを心待ちにしている子どもたちの心に、私たち大人も一度立ち返えてみませんか。そこから子どもたちの見えなかったことが見えてくるようにも思えます。

最後に、新年である2016(平成28)年が、子どもたち、そして保護者の皆様、そして湘南学園小学校にとって良き年になることを心から願っています。



冬休みの過ごし方



冬休みを有意義に過ごせるように、ご家庭でよく話し合い、生活に活かしてください。

◎事件や事故・トラブルにまきこまれないように、安全について考えましょう。

- ①いつ自分がトラブルにまきこまれるか分かりません。自分の身を守ることを心がけ、安全に注意しましょう。
- ②外出する時には、行き先や帰り時間を家族に明らかにしましょう。映画館や娯楽施設などに出かける時は、お家の人(20歳以上)に付き添ってもらい、子どもだけでの外出はさけましょう。

◎長い休みにしかできないことを家族といっしょに取り組みましょう。

- ①寒さに負けず、身体と心をつかって学ぶ機会をもちましょう。
→戸外で元気に遊ぶ時間を取り、家族でのふれあいの時間を大切にしましょう。
- ②本を読みましょう。
→今年も、メディアセンターを通じて読書の世界が広がった人がたくさんいました。さまざまな本との出会いを大切にしましょう。そして、家族や友だちどうしで本を紹介し合いながら、さらに楽しい世界を広げていきましょう。
- ③家のお手伝いをしましょう。
→年末の大掃除など、お手伝いをしましょう。自分の部屋や身の回りの整理など、自分のできることから取り組んでください。また、家の中の仕事を一つでも受けもち、冬休み後も続けられるようにしましょう。



◎小学生としての社会ルールを身につけましょう。

- ①正しいマナーやよい習慣を身につけましょう。
→冬休み中は、来客や訪問の多い時期です。社会の習慣やマナーについて学ぶ機会にしましょう。
- ②交通ルールを守りましょう。
→外出する時には、道の歩き方・道路の横断の仕方・自転車の乗り方などの交通ルールを守って行動しましょう。
- ③お金の使い方や買い物の仕方などについては、家族で確認しておきましょう。
- ④ソーシャルメディア等については、十分注意して扱っていきましょう。



◎自分から進んで学んでいくことを休み中も続けていきましょう。

◇5年「あかね組」の担任が、若月 由香教諭から 錦 織 教諭に交替いたしました。

◇2年「なのはな組」の廣瀬 愛教諭がこの後お休み(産休・育休)に入りますので、萩野 昌美(はぎの まさみ)教諭が1月より担任となります。よろしくお願いいたします。